

太陽誘電の価値提供分野

豊かな社会づくりに向けて 価値提供の領域を拡大しています

太陽誘電の商品は様々な分野で使われています。例えば主力商品である積層セラミックコンデンサは、スマートフォン、パソコン、タブレット端末、ゲーム機器、ワイヤレスイヤフォンなど私たちの日常生活に普通に存在する製品に使われています。近年は自動車など様々な製品の電子化が進み、生成AIなどデジタルトランスフォーメーションの影響が暮らしの中にも入り込みつつあります。このような技術進化に必要な不可欠な商品を開発する太陽誘電の価値提供領域は、より一層拡大しています。

太陽誘電の主力商品

▶ p.36 営業概況 At a Glance

■ 内は製品別売上構成比 (2023年度)



CASE

新時代のモータリゼーションへの貢献

モビリティ革命を表す4つのメガトレンド「CASE*」の進行により、自動運転車や電気自動車は大きな成長が見込まれています。自動車の電子化・電動化を支えるECU（電気制御ユニット）の需要、そして電子部品の需要も拡大の傾向が継続する見通しです。

*Connected, Autonomous, Shared & Services, Electric

5G・6G

データ通信量の激増に対応

2018年にサービスが始まった第5世代移動通信システム(5G)は、スマートフォンだけでなく、様々なIoTデバイスや、遠隔操作ロボットなどへの展開も期待され、5G向け通信基地局やサーバーなど、情報インフラの整備も急速に進んでいます。さらにその先の6Gでは、より一層のデータ通信量増加が見込まれています。

